

2017年度

D 日本史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ・Ⅱとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I . 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

「太平記は史学に益なし」。明治時代、ある歴史家の問題提起は、大変な物議をかもした。『太平記』とは、鎌倉幕府滅亡から南北朝の動乱までの歴史を描いた軍記物であるが、江戸時代には広く読まれ、人々の歴史認識のみならず、南朝¹⁾の忠臣を顕彰し、大義名分論を説くものとして、人びとの政治意識や道德観にも少なからぬ影響を与えていた。古代国家が編纂した「正史」である六国史²⁾は、中国の史書をモデルにして漢文で書かれていたが、その内容は9世紀末までで終わっており、その後の歴史について人々に知識を提供したのは、王朝についていえばかなで³⁾で書かれた歴史物語であり、武家政権の歴史についていえば『太平記』のような軍記であった。こうした状況に対して、王政復古⁴⁾を掲げて成立した明治新政府は、六国史以後「正史」が絶えていることから、国家⁴⁾による「正史」編纂（修史）事業を開始した。修史事業を担った歴史家たちは、古文書や日記⁵⁾といった、出来事が起こった同時代に作成された一次史料に基づいて史実を確定するという実証主義的な姿勢を強めており、そこで槍玉にあがったのが『太平記』であった。

彼らの試みは、今からみれば奇異ではない。高校で学ばれている歴史（日本史・世界史）は、すでに教科書にかかっていること⁶⁾の理解を深めることがメインとなる。それに対して、大学で学ぶことになる歴史学は、1つ1つの史実について、その根拠となる「史料」を吟味し、同時代に作成された史料と後世に作成された史料を区別して、より確かな史実を検証していく作業が基礎となる（これを「史料批判」という）。彼らが拠って立つのは、むしろ前近代的な漢学・考証学であったが、「太平記は史学に益なし」という議論は、現在の史料批判に通じるものであったといえよう。だが、世間からは様々な反発を招き、そのように論じた歴史家（イ）は神道⁶⁾について「神道は祭天の古俗」と論じたことを批判されて帝国大学⁷⁾の職を追われることになった。その後、歴史家たちは神話の批判に消極的になった。たとえば、高度経済成長期における「（ロ）景気」の名称の由来ともなった神話上の（実在が疑問視される）初代天皇である（ロ）天皇⁷⁾の建国神話は、歴史研究ではタブーとなったまま、歴史教育の場で史実と同様に教えられたのである。

しかしながら、古文書から確かな史実を確定するという歴史学のあり方はその後定着することになった。歴史学が主に扱うのは古文書や日記であり、『太平記』などは「文学作品」とされ、主に文学が扱うという一種の棲み分けが生まれ、その区分けは今の大学にも残っている。ところが、「文学作品」といってしまうと、特定の作者が特定の意図のもとで創作したフィクションという含意が生じるものだが、『平家物語』や『太平記』は、そのような意味での文学作品とは必ずしも一致しない。『平家物語』は、平清盛⁸⁾とその一族

の盛衰を中心にして平安末期・鎌倉初期の内乱の時代を描いたものであるが、貴族の体験談や日記の利用、寺社の伝承などを多く含む。その作者については、兼好法師の著した『（ハ）』の記述を根拠にして、古くから「信濃前司行長」とされてきた。だが、現在では作者を特定するよりも、その作品が成立した環境を明らかにすることが重視されている。ある学者の説では、承久の乱⁹⁾後、母親が平氏一門につながる後堀河天皇が即位して、宮廷社会を中心として平氏一門への同情ムードが高まり、存命であった平氏関係者の体験談などをもとにして『平家物語』の原型が生まれたという。この時期、戦乱の歴史を回顧して、歴史を叙述する試みが始まっていた。その中心には、天台宗の最高位にいて『愚管抄』¹⁰⁾を著したことで知られる慈円がいたと考えられている。¹¹⁾だが、当初成立した『平家物語』は、現在のものよりも巻数が少なく、室町期に至るまで様々な人々によって増補や編集が繰り返されたと考えられる。そして（ニ）と呼ばれる人々が演じる平曲として語られることで、文字を読めない人々にも親しまれた。

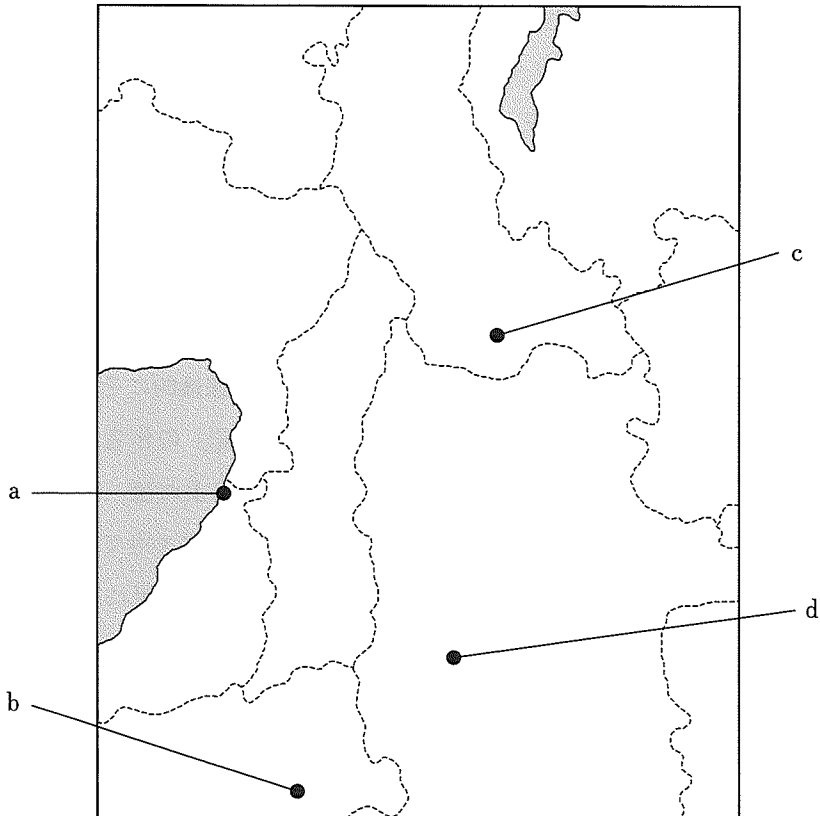
14世紀の内乱の歴史を描いた『太平記』は、室町幕府が積極的にその成立に関与したことが知られている。1374年のある公家の日記では、『太平記』の作者は「小島法師」という人物とされているが、（ホ）の著した『難太平記』によれば、1340年代に法勝寺の恵珍上人が三十余巻の書物を編纂し、足利直義¹²⁾が玄恵法印に読ませて手を加えたという。『太平記』の記事が1367年の細川頼之の管領就任によって天下泰平になったというところから、¹³⁾第一次改訂作業が直義の失脚で中断し、1370年代に頼之のもとで完成したという説が有力である。『難太平記』によれば、自らやその父祖の合戦功名を『太平記』に書きいれてもらおうとする武将たちの動きがあった。武将たちは自身の先祖の武勲を証立てる資料として家の記録を作成し、それが『太平記』にも組み込まれたようである。そして、武将たちによって多くの写本が作成された。戦国期に作成された今川家本¹⁴⁾と呼ばれる写本の奥書には、「太平記は我が朝の史記」と書かれている。

『太平記』のように家の伝承や勲功伝が取り込まれることは、必ずしも軍記にかぎったものではない。『日本書紀』は王権の側に伝わった大王の系譜や伝承だけではなく、多くの氏族伝承を含む。¹⁵⁾17世紀になると、江戸幕府は、徳川家康¹⁶⁾に仕えた儒者で、子とともに『本朝通鑑』¹⁷⁾の編纂にもあたった（ヘ）¹⁸⁾を主任として、諸大名などから系図を提出させて『寛永諸家系図伝』を完成させた。寛政年間には、松平定信により、大名・旗本に先祖書の提出が命じられたが、これをきっかけにして大規模な系図編纂事業が始められた。但し、編纂開始時には、（ト）天皇の実父に尊号を与えようとした事件をきっかけに定信は老中を退いていた。こうして提出された系図には、徳川家への忠義が誇張される傾向があった。

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまる適切な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～18)にそれぞれ対応する次の問1～18に答えよ。

1. この拠点(行宮)の置かれた場所はどこか。次の地図中のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

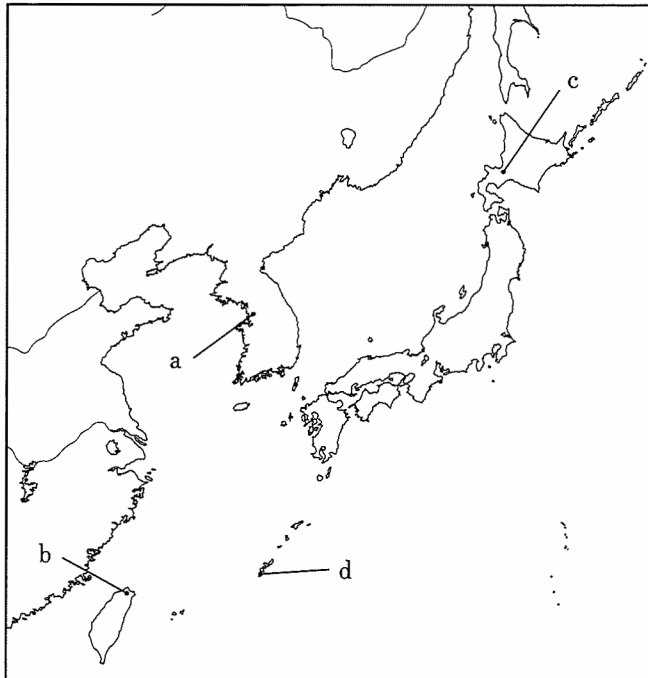


2. このうちの1つで、6番目に編纂されたものは何か。その名をしるせ。

3. これに関する記述として正しいのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. これで書かれた『源氏物語』の背景には、『白氏文集』など中国文学への深い理解がある
- b. これで書かれた『土佐日記』は、宮廷の女性によって書かれた
- c. これで記された和歌が漢詩よりも重んじられるようになり、藤原明衡が優れた和歌を集めた『本朝文粹』を編んだ
- d. これを優雅に書く書法として和様が発達し、『白氏詩巻』のような名作が生まれた

4. これに関する次の出来事 a～dのうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. 岩倉具視は薩長と連携して朝廷から討幕の密勅を引き出した
 - b. 王政復古の大号令が出された
 - c. 小御所会議が開かれた
 - d. 山内豊信は公議政体論を唱え、徳川慶喜に大政奉還をすすめた
5. 藤原道長が記したこれは、自筆原本がユネスコ記憶遺産に登録されている。その名をしるせ。
6. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 江戸幕府は諸社禰宜神主法度を出し、醍醐寺三宝院門跡を神社・神職の本所とした
 - b. 日中戦争中、政府は朝鮮や台湾において朝鮮人・台湾人の神社参拝を禁止した
 - c. 明治政府は大教宣布の詔を発し、神道を中心にした国民教化をめざした
 - d. 明治政府は廃藩置県後、神祇省を廃して、神祇官に格上げした
7. これはのちの東京帝国大学のことをさすが、その後法令により帝国大学の名称がついた大学が各地に設置された。設置された都市として正しくないのはどれか。次の地図中の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。



8. この人物に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 氏神である石清水八幡宮に奉納された経典は『平家納経』と呼ばれ、華美をきわめ、耽美的ですらあった
 - b. 大輪田泊を修築し、それまでの貿易拠点である堺から兵庫まで宋船が乗り入れられるようにし、日宋貿易を積極的に推し進めた
 - c. 後白河上皇の信任をえて造営した蓮華王院の三十三間堂には、多数の仏像が安置された
 - d. 天皇家の外戚となり、武士として初めて「准三后」の称号を与えられた
9. この事件に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 後鳥羽上皇は、源実朝への影響力を通じて、鎌倉幕府を動かそうとしていたが、実朝の死をきっかけとして、幕府との関係が悪化した
 - b. 天皇が廃位されるとともに、治天として君臨していた後鳥羽上皇をはじめとして 3 上皇が配流されると、それ以後院政が行われることはなくなった
 - c. 幕府は勝利後、京都に新たに六波羅探題をおいて、朝廷を監視し、京都の内外の警備などにあたらせた
 - d. 源頼朝の「後家」である北条政子は、源実朝の死後も幕府において重きをなし、この事件の際にも御家人の動揺をおさえる役割を果たした
10. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 園城寺は円仁の門流の拠点となったが、院政期には僧兵を組織し、平氏政権に反発して以仁王の挙兵に協力した
 - b. 学僧良源が『往生要集』を記して、阿弥陀仏を信じて極楽往生を願う浄土教の基礎を築いた
 - c. この宗派は、山岳の地に寺院を立てることを忌避し、都市内部に寺院を立てたことから、山岳仏教とは厳しく対立した
 - d. 若い頃、比叡山に学んだ法然は、称名念仏だけが、極楽浄土への往生をもたらすという教えを説くに至り、他宗などから様々な迫害をうけた
11. この書物で、歴史の流れや世の中の推移に潜む原理とされたものは何か。その名をしるせ。
12. この人物と政治的に対立した、足利家の執事は誰か。その名をしるせ。

13. この家に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 応仁の乱では、細川勝元ははじめ足利義尚を支持したが、義尚が東軍の山名宗全のもとに走った後は、義視を支持し、東西 2 つの幕府が成立した
 - b. その庶流は江戸期には熊本藩主となり、名君として知られる細川重賢は、藩校として興譲館をひらいた
 - c. その末裔で、熊本藩主の子孫である細川護熙は、民主党政権のもとで内閣総理大臣となった
 - d. 細川政元が將軍足利義材を廃した明応の政変を契機として、畠山氏は弱体化して、畿内では細川氏が力をもった
14. この家は駿河国の戦国大名であるが、この家において1526年に制定されたとされる分国法は何か。その名をしるせ。
15. 国家の統一のすすんだ 6 世紀頃に、この系譜を筆録してまとめたものを何と呼ぶか。その名をしるせ。
16. これに関する記述として正しいものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 氏上に対して与えられた冠位十二階は、個人の才能や功績ではなく、氏族ごとの職能や功績に応じて与えられた
 - b. 大王は、政治的な地位を示す君や直などの姓を中央の有力豪族に与え、中央集権的な官僚組織をつくった
 - c. 9 世紀にはいっても、氏族が天皇に対して奉仕するという関係は強く残っており、氏族ごとに大学別曹がつくられ、紀伝道など大学での教育はおこなわれなくなった
 - d. 7 世紀にはいと、豪族たちは、氏寺を建てて、祖先の冥福を祈ったり、病氣回復を祈ったりしており、古墳にかわる権威の誇示と政治的結集の場とした
17. この頃に、有田焼の赤絵という技法を完成させた人物は誰か。その名をしるせ。
18. この人物は息子に將軍の地位を譲ったのちも実権を握り続けたが、このような前將軍の呼称を何というか。その名をしるせ。

Ⅱ. 次の文を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

人類が言語を用いて社会生活を営むようになって以来、私たちは無数の情報を生み出し続け、その情報を交換してきた。情報の広域的な交換にあたっては、運輸・交通網の発達も重要な要素を占めている。古代日本においても、都と各国府とを結ぶ道路である駅路や地方の各郡家間などを結ぶ道路である（イ）が存在し、中央と地方の間、各地方間の情報伝達の体制が整えられていた。官道は律令制度の崩壊後は衰退していくが、街道の原点ともなった。鎌倉時代には、鎌倉と京都を結ぶ東海道の整備が進み、さらに鎌倉を中心¹⁾に関東地方に広がる街道が造られた。また、鎌倉幕府は、鎌倉と京都の間に飛脚を開設し、騎馬を用いて通常5～7日の日数で結んだ。

豊臣氏による全国統一の過程で陸上交通の整備がいつそう進み、続く江戸幕府によって、江戸²⁾・大坂・京都の三都を中心に、全国各地の城下町をつなぐ街道の網の目が完成した。東海道、中山道、甲州道中、（ロ）、奥州道中からなる五街道は、幹線道路として幕府の直轄下におかれ、宿駅や一里塚、関所などの施設が整えられた。江戸時代の街道筋での通信は、幕府の公用通信を取り扱った（ハ）飛脚、諸藩の大名飛脚、民間の飛脚問屋が担った。町飛脚とも呼ばれた民間の飛脚問屋は、寛文年間に三都の業者が幕府の許可を得て開業し、様々な情報や小荷物を取り扱い、江戸時代の商工業の隆盛に大きく寄与した。

元禄年間に大坂の（ニ）³⁾に開設された米市場は、のちに現物取引の正米商いと先物取引の帳合米商いが幕府により公認され、ここでの米相場は、西日本の米価を大きく左右した。米相場の情報は、米飛脚によって各地に伝えられたが、同時に手旗信号による旗振り通信が18世紀に始まり、20世紀に電話が普及するまで続けられた。幕府は大坂での旗振り通信を公には禁止していたが、幕末の1865年、イギリス公使（ホ）の主唱で列国の軍艦がくあ沖に侵入し、安政の五カ国条約の勅許を迫った際に、山上にいた旗振り通信士がこれを発見し、幕府の役人に通報したことが契機となり、禁令が解かれることとなった。

江戸時代の海外情報で重要な役割を果たしたのが、長崎のオランダ商館である。幕府は長崎⁴⁾を窓口として、ヨーロッパとの交易をおこない、オランダ船の来航のたびにオランダ商館長が提出する（ヘ）により海外事情を知ることとなった。また、オランダと並んで交易を許されていた中国との交易も海外に開かれた窓口の1つであり、中国商人との交流や漢訳洋書などを通じて海外情報が流入していった。さらに対馬藩主宗氏と朝鮮との間で1609年に結ばれた（ト）による朝鮮との交流も海外交流の重要な窓口であった。江戸時代初期の3回の朝鮮使節は、朝鮮側からは（チ）と位置づけられ、文禄・慶長の

役の捕虜返還などを目的とした。4回目以降の使節は、日本・朝鮮の双方から、修好を目的とする意味で通信使と呼ばれた。

明治期には、殖産興業政策の一環として、(リ)の建議により、1871年に飛脚に代わる官営郵便制度が発足した。⁵⁾郵便制度は、当初は公用通信を取り扱っていたが、徐々に私的通信の分野にも進出し、全国的な郵便網が完成した。また1869年に東京―横浜間に架設された電信線は、1873年に長崎、1874年に北海道まで延伸した。海外とは、1871年に長崎―い間に敷設された海底電信線を通じて接続された。

情報の広範囲への伝達という面では、マスメディアも大きな役割を担っている。明治期にはいると、文明開化の時流にのって新聞が多数刊行された。自由民権運動の高まりのなかで、民権運動家たちは新聞や雑誌を通じて活発に政府を攻撃し、政府側も讒謗律や新聞紙条例で対抗した。⁶⁾当時の新聞は、政治評論中心の大新聞、報道・娯楽中心の小新聞に分かれていた。雑誌も相次いで創刊され、明治後期には総合雑誌も刊行されるようになった。⁷⁾1925年に東京・大阪・名古屋でラジオ放送が開始され、翌年、各放送局の業務を統合して(ヌ)が設立された。ラジオ劇や全国中等学校優勝野球大会、東京六大学野球などのスポーツの実況放送が人気を呼び、放送網は全国に拡大した。アジア・太平洋戦争の終戦を告げる「大東亜戦争終結ノ詔書」も、昭和天皇の音読による⁸⁾ラジオ放送で国民に直接伝えられた。⁹⁾¹⁰⁾

1950年代半ばから第1次石油危機まで続いた高度経済成長の時代にマスメディアの主役となったのがテレビ放送である。¹¹⁾1965年には白黒テレビの普及率が90%に達し、1960年代の後半からは、カラーテレビの普及率も上昇した。新聞や雑誌、書籍の出版部数も激増し、『点と線』を著した(ル)や『竜馬がゆく』の司馬遼太郎ら人気作家が輩出した。週刊誌の発行部数も著しく拡大し、少年向けの漫画週刊誌は成年をもとらえた。『鉄腕アトム』や『リボンの騎士』の作者として知られる(ヲ)は、本格的なストーリー漫画を創作し、漫画・アニメーションの基礎をつくった。

石油危機後の日本では、ME技術や半導体・IC・コンピューター産業が輸出を中心に¹²⁾生産を伸ばし、これらの新産業の発達を背景に、情報機器の技術革新が続いた。インターネットや携帯電話に代表される現代の情報技術のイノベーションは、社会の情報化をもたらし、私たちの日常生活や企業活動も、大きく変化しつつある。

A. 文中の空所(イ)～(ヲ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所〈あ〉・〈い〉にあてはまる適当な語句を、それぞれ対応する次の a～d から 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。

〈あ〉 a. 伊豆 b. 浦賀 c. 箱館 d. 兵庫

〈い〉 a. 上海 b. 天津 c. ホノルル d. 香港

C. 文中の下線部 1)～12)にそれぞれ対応する次の問 1～12)に答えよ。

1. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 異国警固番役には、主に関東の御家人が交代で就いた
- b. 鎌倉では桂女などの女性商人が活躍した
- c. 交通の要地では、商品の中継や運送をおこなう借上が現れた
- d. 幕府や荘園領主の支配に反抗する集団が、悪党と呼ばれるようになった

2. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 豊臣秀次の関白就任にあたって、五大老・五奉行の制度が整えられた
- b. 豊臣秀吉は、紫衣事件をきっかけに、朝廷への統制を強めた
- c. 豊臣秀吉は、太政大臣に就任した翌年に関白に就任した
- d. 武家出身で関白になったのは、豊臣秀吉・秀次のみである

3. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 石田梅岩のおこした心学は、商業活動の正当性と商人の存在意義を説き、弟子の手島堵庵らによって全国に広まった
- b. 江戸時代後期になると、菱垣廻船が衰退し、樽廻船が優位になった
- c. 江戸町人の出資により郷校の 1 つである懐徳堂が江戸一ツ橋に設立された
- d. 田沼時代に計数銀貨の南鐐二朱銀が幕府により鑄造された

4. これに関する次の出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。

- a. 新井白石が、イタリア人宣教師のシドッチを尋問した
- b. 漢訳洋書のうち、キリスト教に関係ないものの輸入制限をゆるめた
- c. 幕府の天文方に、翻訳のための蛮書和解御用がおかれた
- d. 前野良沢、杉田玄白らにより、解剖書を訳述した『解体新書』が出版された

5. これに関する次の文中の空所①にあてはまる適切な語句をしるせ。

内藤新宿勸業寮出張所附属試験地を源流として、1877年に、輸入した種苗や農具を用いた実験をおこなう ① が東京の旧薩摩藩邸跡で開場した。

6. これに関する次の出来事 a～dのうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。

- a. 板垣退助は、政社の全国的な連合組織として、大阪で愛国社を設立した
- b. 政治結社の活動を制限するため、政府は集会条例を制定した
- c. 西南戦争中に片岡健吉らは、国会開設などを求める立志社建白を提出した
- d. 福地源一郎らによって、政府側に立つ立憲帝政党が組織された

7. これに関連して、下記の言論の弾圧についての風刺画（左）や投票の風刺画（右）を描いた画家は誰か。その名をしるせ。



8. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 高山樗牛は、雑誌『太陽』で日本主義を主張した
- b. 徳富蘇峰は、民友社を設立して、機関誌『国民之友』を刊行した
- c. 三宅雪嶺らは、欧化主義に反対する政教社を設立し、『六合雑誌』を刊行した
- d. 森有礼は、福沢諭吉や中村正直らと明六社を結成し、『明六雑誌』を刊行した

9. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アメリカ軍の沖縄本島上陸後に、陸軍出身の小磯国昭首相の内閣が退陣した
 - b. 1945年の国民 1 人 1 日あたりのエネルギー摂取量は、1942年と比べて約半分の水
準に低下した
 - c. ガダルカナル島をめぐる攻防で、海軍の神風特別攻撃隊による体当たり攻撃が初
めて実施された
 - d. 真珠湾攻撃後に、日系アメリカ人は、同じ枢軸国のドイツ系・イタリア系のアメ
リカ人と共に強制収容所に収容された
10. この人物に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、そ
の記号をマークせよ。
- a. 小淵恵三内閣の時に死去し、元号が改められた
 - b. 皇太子時代に摂政を務めた
 - c. 戦後、全国の戦災地などを視察する巡幸をおこなった
 - d. 人間宣言をおこなって、「現御神」としての神格を否定した
11. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号を
マークせよ。
- a. 岸信介が「寛容と忍耐」を掲げて内閣を組織した
 - b. スーパーマーケットのダイエーが三越を抜いて小売業売上高で第 1 位となった
 - c. 全日本産業別労働組合会議を指導部とする「春闘」方式が定着した
 - d. 労働者による生産管理闘争の一環として Q C サークル運動が推進された
12. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号を
マークせよ。
- a. 小泉純一郎内閣は、大型間接税として税率 3 % の消費税を導入した
 - b. 新東京国際空港（現・成田国際空港）が、日本最初の 24 時間利用可能な国際空港
として開港した
 - c. 中曽根康弘内閣は、「戦後政治の総決算」をとなえて行財政改革を推進した
 - d. 日本のエネルギー供給に占める原子力発電の比率が高まり、1980年代初頭には
20%を越えた